

# 日米親善人形交流と島原

## ～青い目の人形・リトルメリーを囲んで～

緊張高まる戦前の日米関係を子ども達の交流から改善しようと送られた青い目の人形、そしてその答礼としてアメリカに贈られた日本人形。長崎から送られ、アメリカに現存する人形「長崎瓊子（ながさきたまこ）」が 2003 年に里帰りを果たして今年で 10 年を迎えます。



昭和 2 年 5 月 亜米利加人形歓迎式（島原中学校講堂）

島原一小に残る青い目の人形「リトルメリー」を囲んで、あらためて、日米親善人形交流の歴史と意義をみつめ、島原の歴史とともに語り継ぐことの大切さについて、交流人形を研究されている遠山先生と、島原の歴史を研究されている松尾先生、お二人からうかがいます。

- ◆日時 3月25日（月）午後7時から
  - ◆場所 島原城 観光復興記念館
  - ◆講師 遠山 博文 先生（交流人形研究家）  
松尾 卓次 先生（島原城資料館解説員）
  - ◆参加費 無 料
- ※ 会場にリトルメリーを展示中！

主 催：島原市/島原市教育委員会/島原文化連盟/島原市民文化講座/島原親善人形の会

問い合わせ先：島原市市長公室 文化・スポーツ振興グループ 電話68-5474